

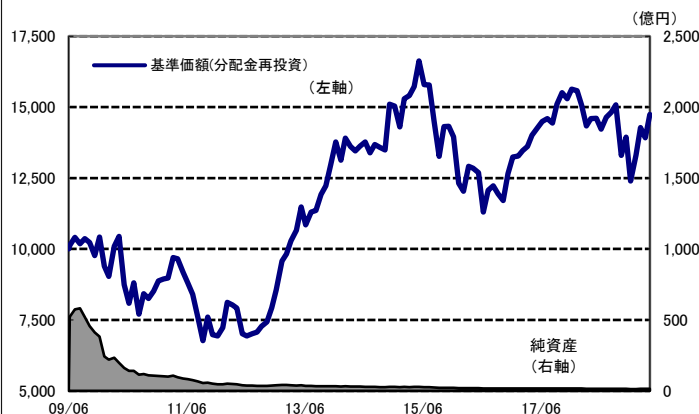


運用実績

2019年4月26日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 12,253円

※分配金控除後

純資産総額 14.3億円

- 信託設定日 2009年6月24日
- 信託期間 2019年6月18日まで
- 決算日 原則6月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	5.9%
3ヵ月	10.8%
6ヵ月	10.8%
1年	1.0%
3年	14.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 47.4%

設定来累計 2,450円

設定来＝2009年6月24日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2019年4月26日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
その他の資産	100.0%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	59.9%
ユーロ	17.2%
イギリス・ポンド	11.1%
香港・ドル	5.0%
デンマーク・クローネ	4.9%
その他の通貨	2.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

事業分野別配分

事業分野	純資産比
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
その他の資産	100.0%
合計	100.0%

・環境保全に関わる3つの事業分野(環境配慮型エネルギー、環境汚染防止、清浄な水資源)のうち、2つ以上の事業分野に関わる企業を複合型としております。

組入上位10銘柄

2019年4月26日 現在

銘柄	国・地域	事業分野	純資産比
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
合計	-	-	-

組入銘柄数： -

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

・環境保全に関わる3つの事業分野(環境配慮型エネルギー、環境汚染防止、清浄な水資源)のうち、2つ以上の事業分野に関わる企業を複合型と分類しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○4月のFTSE ET50 Index※(米ドルベース、Total Return Index)の月間騰落率は2.85%の上昇となりました。

○4月におけるグリーン・テクノロジー関連業界の動向は、次の通りでした。

・仏電機大手は4月中旬に日本でマイクログリッド(小規模電力網)関連事業に参入し、企業や自治体向けに、マイクログリッドの構築から運用まで総合的に支援すると発表しました。大規模停電への対策や再生可能エネルギーの利用拡大を背景に、日本でもマイクログリッドを構築する動きが広がると判断し、事業参入を決めました。

・経済産業省は電力小売事業者に対し、販売量の一定比率を太陽光や風力、原子力などの「クリーン電力(非化石燃料で作った電力)」にすることを義務付けると発表しました。2020年度に全体で25%程度とする目標を設定し、事業規模が大きいほど高い比率を求めるとしております。

※FTSEが公表している世界の環境技術(Environmental Technology)専門企業のうち、投資可能な時価総額上位50社で構成する浮動株調整後のパフォーマンス指数です。出所: Copyright 2019 FTSE

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額の騰落率は、5.93%の上昇となりました。

○組入銘柄のうち株価が上昇した銘柄は、イギリスの制御機器メーカーなどでした。一方で、組入銘柄のうち株価が下落した銘柄は、米国の電気自動車メーカーなどでした。

○主な売買では、米国の上下水道関連会社などの株を全売却しました。

今後の運用方針 (2019年4月26日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、6月18日に信託の終了日(定時償還日)を迎えます。

これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。なお、マンスリーレポートは今月をもちまして最終となります。

FTSE インターナショナルリミテッド(以下、「FTSE」といいます。)は、ロンドン証券取引所(London Stock Exchange Plc、以下、「ライセンサー」といいます)の商標であり、ライセンスにもとづいてFTSEが使用しています。FTSE ET50 Index(以下、「本指数」といいます。)はFTSEの商標であり、そのあらゆる権利はFTSEに帰属します。

FTSEとライセンサーのいずれも、本指数を用いることによって得られる結果に関しておよび／または特定の時間、日付またはその他の方法で公表される当該指数の数値に関して、明示的または黙示的に担保もしくは表明するものではありません。本指数はFTSEによって編集、計算されます。FTSEとライセンサーのいずれも、本指数のいかなる誤りについて何人に対しても(過失あるいはその他の)責任を負いません。また、当該いかなる誤りについても何人に対しても通知する義務を負いません。尚、FTSEの明確な書面合意なしに、FTSEデータを頒布することは禁止されています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

●野村・グリーン・テクノロジー・ファンド

- ◆信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- ◆世界各国(新興国を含みます。)のグリーン・テクノロジー企業の株式を実質的な主要投資対象※とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ◆ファンドにおけるグリーン・テクノロジー企業とは、環境保全に関わる以下のような企業を指します。

環境配慮型エネルギー(代替エネルギーまたはエネルギー効率等)に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業

環境汚染防止(環境品質、廃棄物マネジメントまたはリサイクル等)に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業

清浄な水資源(水の処理または水の供給技術等)に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業

上記は、将来見直しを行なう場合があります。

- ◆株式への投資にあたっては、企業の成長性・収益性などの観点から定性評価に基づくファンダメンタルズ分析を行ない、投資銘柄を選別します。また、バリュエーション、流動性等を考慮し、ポートフォリオを構築します。
- ◆株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。
- ◆実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- ◆「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド」の運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

委託する範囲	委託先名称	委託先所在地
株式等の運用	Allianz Global Investors GmbH (アリアンツ・グローバル・インベスターズ GmbH)	ドイツ連邦共和国 フランクフルト市
	Allianz Global Investors U.S. LLC (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー)	米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市
	Allianz Global Investors Asia Pacific Limited (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッド)	中華人民共和国 香港

- ◆ファンドは「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

●野村・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド (「マネープール・ファンド」といいます。)

- ◆安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
- ◆円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象※とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ◆「野村マネー マザーファンド」への投資を通じて、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
- ◆ファンドは「野村マネー マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

●スイッチング

「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド」「マネープール・ファンド」間でスイッチングができます。

●分配の方針

原則、毎年6月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド」は、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。「野村・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2019年6月18日まで(2009年6月24日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則、6月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)なお、「マネープール・ファンド」は、スイッチング以外によるご購入はできません。
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 【野村・グリーン・テクノロジー・ファンド】ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
【マネープール・ファンド】ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド」「マネープール・ファンド」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド」は、販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所
・フランクフルト証券取引所 ・ロンドンの銀行
・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 なお、「マネープール・ファンド」へのスイッチングの場合は無手数料 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	【野村・グリーン・テクノロジー・ファンド】 ファンドの純資産総額に年1.836%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 【マネープール・ファンド】 ファンドの純資産総額に年0.594%(税抜年0.55%)以内(2019年3月13日現在年0.001188%(税抜年0.0011%))の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用(「野村・グリーン・テクノロジー・ファンド」)、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	【野村・グリーン・テクノロジー・ファンド】 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 【マネープール・ファンド】 ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上りがりか小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ **野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に移ります。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村・グリーン・テクノロジー・ファンド

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。